

2015年10月5日掲載

矯正歯科治療

歯並びとかみあわせ治す

矯正歯科治療とは悪い歯並びやかみ合わせを治す治療です。基本的には自分の歯を削ってかぶせたり差し歯にすることはありません。

治療は、矯正装置を通して歯やあごにゆっくりと力を加えて動かし、歯並びとかみ合わせを治していきます。

不ぞろいな歯並びや、上下のかみ合わせが悪い状態を ふせいこうごう不正咬合 といいます。不正咬合の場合、
①食べ物がよくかめない②むし歯になりやすい③歯周病になりやすい④うまく発音ができない⑤口臭の原因になる⑥あごの関節に負担をかける⑦歯を折ったり、けがをしやすい⑧心理的に劣等感を持ちやすい—など、さまざまな問題が生じやすくなります。

不正咬合には主に次のような種類があります。上の歯が出ている出っ歯 (じょうがくぜんとつ上顎前突)、かんだ時に下の歯が前に出ている受け口 (反対咬合)、歯の並びが乱れている そうせい らんぐい ぼ叢生 (乱杭歯 や八重歯)、かんだ時に上下の歯が一部しかかみ合わない かいこう開咬、歯と歯の間に隙間がある くうげきしれつ空隙 歯列、先天性異常が原因で起こる しんがくこうがいれつ唇顎口蓋裂 などによる歯列不正、また手術が必要となる がくへんけいしょう顎 変形症 などです。

これらの症状が気になる方はまずはかかりつけ歯科医師に相談してみましよう。